



各位

地域内での人と人とのつながりが注目されています 地域福祉活動に関する日韓シンポジウムを3/17に開催

関東学院大学（神奈川県横浜市金沢区 学長：規矩大義）文学部現代社会学科は、3月17日（月）に横浜・金沢文庫キャンパスで日韓地域福祉シンポジウムを開催します。

文学部現代社会学科では、本学が学術交流協定を締結している韓国・徳成女子大学などと社会福祉分野での国際学術交流を実施しています。この学術交流の一つとして今回は、韓国社会福祉協議会と神奈川県内の3つの社会福祉協議会から講師を招き、数ある地域福祉活動のなかでも東日本大震災以降、防災の観点から注目されている小地域ネットワーク活動※に焦点をあてて事例を紹介します。本シンポジウムは、日韓両国における活動の共通性や相違性について明らかにしたうえで、今後の地域福祉活動に役立たせることを目的としており、地域福祉活動をされている方など、どなたでもご参加いただけます。

（※小地域ネットワーク活動とは、小学校学区などの小地域を単位として要援護者一人ひとりに近隣の人々が見守り活動や援助活動を展開する活動のことを指します。）

日韓地域福祉シンポジウム開催概要

- 【日時】 3月17日（月） 13:00～16:30（12:00受付開始）
- 【場所】 関東学院大学金沢文庫キャンパス K-123 教室
横浜市金沢区釜利谷南 3-22-1（京浜急行線金沢文庫駅西口よりバス約10分）
- 【シンポジスト】 全 遇老氏（韓国社会福祉協議会参与）
張 英信氏（韓国社会福祉協議会・社会福祉研究所研究員）
野地 郁年氏（神奈川県社会福祉協議会・地域福祉推進部長）
青木 信一氏（逗子市社会福祉協議会・地域福祉推進係主事）
横地 厚氏（葉山町社会福祉協議会・介護サービスセンター管理者）
- 【入場料】 無料・事前申込み不要
- 【備考】 日本語による講演です。
- 【お問合せ】 関東学院大学社会福祉実習室 TEL045-786-8979

本件に関わるお問合せ先 関東学院大学広報室 TEL：045-786-7049

関東学院大学 概要

1884年横浜・山手に創立された横浜バプテスト神学校を源流とし、1949年の学制改革により関東学院大学となる。2013年4月に理工学部、建築・環境学部、看護学部を新設。7学部大学院5研究科を有する総合大学。学生数11,335名（2013年5月1日現在）学長 規矩大義